

## 虫垂腫瘍の診断、治療のため当院に入院・通院されていた患者さんの

### 診療情報を用いた臨床研究についてのお知らせ

はじめに：

虫垂はもともと大腸内視鏡での観察が困難な部位であるため、虫垂の腫瘍性病変は術前診断が難しく、その適切な治療方針はいまだ確立されていないのが現状です。虫垂がんは大腸がんと比べても予後が悪いとされており、虫垂の悪性腫瘍が疑われる場合には過不足のない手術を行うことが重要です。これまで当院で手術を行われた患者さんのカルテ情報から、治療方針や手術方法の妥当性を検討し、最適な治療・手術方法の確立を目的としています。

対象となる患者さん：

西暦 2011 年 1 月 1 日より 2021 年 3 月 31 日までの間に、当院外科において虫垂腫瘍(疑いも含む)の診断、治療のため通院・入院し、手術や検査などを受けた方

除外基準：虫垂以外の腫瘍で手術を行われた方  
手術が行われていない方

#### 【診療情報等の項目】

診療情報等：患者さんの年齢、性別、BMI、ASA、術前腸閉塞や炎症の有無、腫瘍の場所、大きさ、初診時の診断、癌であればステージ、T 因子、N 因子、術前治療（なし/NAC/CRT）術式、腹腔鏡使用の有無、手術日、手術時間、出血量、術中合併症、腹腔鏡から開腹移行の有無、術後全合併症、退院日、腫瘍最大径、組織型、癌であれば病理学的ステージ、T 因子、N 因子、ly 因子、v 因子、R、リンパ節採取個数、術後補助療法有無内容、転機、最終確認日、再発が確認された日、初発再発形式

#### 【情報の他の研究機関への提供および提供方法】

本研究で使用される診療情報等は他機関への提供は行いません。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、後述のお問い合わせ先までご連絡をお願いします。

研究課題名：

「虫垂腫瘍性病変に対する適切な治療方針の検討」

#### 【方法】

西暦 2011 年 1 月 1 日より 2021 年 3 月 31 日までの間に当院で手術を行われた患者さんのカルテ情報から、上記の診療情報等の項目を調査し、データベースを作成します。それらの全ての患者さんの術前診断、治療方針や手術方法、その後の経過から治療方針の妥当性を検討し、最適な治療・手術方法の確立を目的としています。

参考書式 1

個人情報の管理について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみでデータベースとして管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

研究期間：

病院長承認日～ 2022年 3月 31日（予定）

医学上の貢献：

本研究により被験者となった患者さんが直接受け取ることができる利益はありません。しかし、本研究により虫垂腫瘍の適切な診断方法や治療方法が明らかになる事により、新たな知見が得られることで科学への貢献が為され、社会への貢献が達成されると考えられます。

研究実施機関：

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院外科

【当院での研究責任者】 所属           外科           職名           医師           氏名           田村 公二          

【利用する者の範囲】

所属           外科           職名           医師           氏名           中山 宏道          

所属           外科           職名           医師           氏名           渡邊 雄介          

所属           外科           職名           診療部長           氏名           植木 隆          

お問い合わせ先：

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

浜の町病院・外科 担当医師：田村公二・中山宏道

電話番号：092-721-0831 FAX：092-714-3262

（対応可能時間帯：8時30分～17時15分）

以上